



2018年1月18日

第一生命ベトナムが三等労働勲章を受章

～ 地域社会への貢献に対する高い評価 ～

第一生命ホールディングス株式会社(社長:稲垣 精二)傘下の Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam, Limited(以下「第一生命ベトナム」)は、2018年1月17日にホーチミン市にて三等労働勲章を受章しました。労働勲章は国家・経済・社会の発展に貢献した組織または個人に対して国家が授与するものであり、今回の受章は第一生命ベトナムの社会貢献活動が高く評価されたものです。



(ティン国家副主席より労働勲章の証書を受け取る第一生命ベトナム会長 藤井隆)

2007年に開業した第一生命ベトナムは、ベトナム生命保険市場の著しい発展を上回るスピードで成長を遂げており、市場シェア(収入保険料ベース)は開業当初の4.4%から10.5%(2016年)にまで拡大しています。

同社は、生命保険事業の展開とともに社会貢献活動にも積極的に取り組んできました。具体的には、経済的理由から手術を受けることのできないベトナムの白内障患者に手術を無償提供する活動を2009年より行っており、これまで4,500名以上の白内障患者に対し手術支援を実施しました。その他、教育支援や災害地域支援活動、農村部における生活インフラの構築支援等も継続的に実施しています。

さらに、これらの活動を一層強化するために、同社は2016年9月にCSR財団『For A Better Life Fund』を設立し、ベトナム社会への更なる貢献を目指しています。

第一生命グループは、今後も、国内外において地域とともに発展し、世界中の皆さまから支持される保険グループを目指していきます。

以上